



## 那賀町支えあいのまちづくり

### ご近助サポーター-実務者研修&意見交換会

那賀町住民による取り組みの1つ、くらしのちょっとした困りごとを解決するための **ご近助サポーター事業** 実務者研修会を開催しました。那賀町でこの事業を開始してから3年目を迎えた現状の課題やこれからの活動展開についての意見交換も行いました。(3月2日(水)開催)

地域包括支援センター等との連携、サポーター訪問までの流れや対人援助職として訪問時に気を付けること等について、湯浅雅志氏(地域包括支援センター副センター長)を講師として研修を行いました。⇒



より利用しやすい制度にするためにはどうしたらよいか?

新規サポーター養成を進めることも必要。

支援内容は適切か?

本事業以外の住民による生活支援もうまく活用しよう。



ご近助サポーター登録者は40名。令和3年度の実働サポーターは9名。利用者の平均年齢は90歳以上。住み慣れた地域で暮らし続けるために、週1~2回1時間程度、掃除やゴミ出しなどの支援を行っています。

↑ サポーター同士気持ちを一つにしようと、ユニホームとしてエプロンを揃えました。活動時に着用しています。

**ご近助サポーター事業** … ご近助サポーター養成講座(令和元年6月開催)受講者のうち、サポーター登録をした方が、利用者(ケアマネージャーによる介護支援プランを受けた方対象)宅へ行き、支援メニューに沿って必要なサービスを提供します(自己負担額:30分あたり100円)。

## 生活支援団体による 住民同士の支えあい活動 広がってます!

**ちょっとした困りごと** 対象者 上那賀地域にお住まいの方 サポートが必要の方

**上那賀おたすけ隊にお任せ!!**

作業費や経路管理を  
手伝ってほしい

高齢者の一人  
暮らしは不便で、

100歳未満や  
リハビリが必要な

おたすけ隊員  
募集中心  
住み慣れた地域で暮らし  
続けたい 46人

※令和4年5月現在

例えば、  
ごみ出し 早取り 薬の受取 家事掃除 買い物や予約の代行  
お話し相手 近所のお店や病院・つどい場等への送迎や付添いなど

500円の持ち出しは別途  
(20分200円)

最大2名の登録  
(20分200円×2名)

家庭訪問の持ち出し  
(40分400円)

500円の持ち出し  
(60分600円)

買い物付き出し・代行  
(30分300円)

**一律 10分で100円**

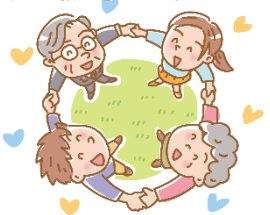
おたすけ隊よりひとこと

当たり前に行われてきた地域の助け合い、かえってお話しが高橋になってしまったら、お互いに気兼ねして、相談やお話しがしづらくなりませんか?  
近所の助け合いが長く続いていけば良いと「前代に合わせたくらい」を作りました。  
上那賀地域で生活していく中で、お互いにちょっとした手を差し伸べあうことで、少しでも暮らしやすく、生きやすい上那賀にしていきますか?  
自分たちの地域が暮らしやすいものになっていけば嬉しいですね。

お問い合わせ先  
上那賀のボランティアグループ  
上那賀おたすけ隊実行委員会

おたすけ隊推進室・地区実行委員会  
(委員の名簿を各ご覧の上、ご相談ください)

- 西部おたすけ隊(鶯敷西部地区対象)・サポート結(鶯敷西部地区対象)
- 延野おたすけ隊(相生延野地区対象)
- 上那賀おたすけ隊(上那賀地域全域対象)
- 木沢おたすけ隊(木沢地域全域対象)
- チームあかひも(木頭折宇~北川地区対象)



「困ったときはお互いさま」の気持ちと、気軽に「助けて」と言える地域の繋がりをしくみ化したものが、おたすけ隊などの生活支援団体です。登録隊員が有償ボランティアとして同じ地域に暮らす住民の困りごとをお手伝いします。隊員ができないことは他のサービスへとつなぐこともできます。

**なぜ有償なのか?** … 有償(少額の謝礼)にすることで、利用者がお礼を気にする必要もなく、隊員もできる時にできることを手助けするだけなので、無理なく続けられるようなシステムとなっています。また、誰もが隊員となり利用者となれるシステムでもあります。  
詳しくは、各対象地区にて広報折込のチラシ(左のようなチラシ)をご覧ください。ただ、社協各支所までお問い合わせください。